



平成26年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キングジム

コード番号 7962 URL <http://www.kingjim.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮本 彰

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 吉岡 隆昭

TEL 03-3864-5883

四半期報告書提出予定日 平成26年4月30日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第3四半期の連結業績(平成25年6月21日～平成26年3月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第3四半期	21,863	3.7	996	134.4	1,083	106.9	569	30.3
25年6月期第3四半期	21,077	△2.4	424	△35.7	523	△20.0	437	△5.2

(注) 包括利益 26年6月期第3四半期 608百万円 (△27.8%) 25年6月期第3四半期 842百万円 (22.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第3四半期	20.50	20.48
25年6月期第3四半期	15.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第3四半期	29,993	17,792	58.4	616.94
25年6月期	24,381	17,074	69.0	607.71

(参考) 自己資本 26年6月期第3四半期 17,518百万円 25年6月期 16,816百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年6月期	—	7.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年6月21日～平成26年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,400	3.8	800	21.0	850	6.2	510	△5.2	18.43

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年6月期3Q	32,459,692 株	25年6月期	32,459,692 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年6月期3Q	4,063,293 株	25年6月期	4,787,642 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期3Q	27,804,678 株	25年6月期3Q	27,672,267 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融政策により、円安が進行し株価が上昇するにつれ、消費者心理や企業の業況判断にも改善の動きが見られました。今後、短期では消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動減が懸念される状況にあります。長期的には緩やかに回復していくものと思われま

す。この様な状況のもと、当社グループでは、新規概念商品を中心とした新製品の投入による積極的な販売活動を展開いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高 218億 6,350万円（前年同期比 3.7%増）、営業利益 9億 9,611万円（前年同期比 134.4%増）、経常利益 10億 8,330万円（前年同期比 106.9%増）、四半期純利益 5億 6,987万円（前年同期比 30.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 文具事務用品事業

ステーショナリーにおきましては、昨年、為替変動や生産国の人件費および物価上昇の影響により、ファイル関係の一部商品において価格改定いたしました。一方で、特に高いご支持を頂いておりました「シンプリーズ クリアファイル」や「スキットマン 取扱説明書ファイル」の一部商品では価格優先のお客様にもご満足いただけるようにラインアップを新たに追加した他、「シンプリーズ」シリーズでは「ルールファイル」や「Zファイル（透明）」など、新たなアイテムを拡充してまいりました。また、平成26年2月に発売した「クリアファイルホルダーイン」は伸長しているホルダーカテゴリーに着目し、「クリアホルダー」のように使える「クリアファイル」として新しいファイリングスタイルをご提案し、高いご支持を頂いております。その他、昨年、累計販売冊数が300万冊を突破した「ショットノート」シリーズは、ノベルティー商品として幅広い業界の企業様からご好評をいただいております。

電子製品におきましては、第2四半期連結累計期間までに発売した「デスクショット」や「バテリオ（ノートカバータイプ）」に加え、平成26年1月に発売したパソコン画面の必要な部分だけを印刷できる「ココドリ」や、撮影と同時に画像をパソコンに取り込める「カメラ付マウス」など、デジタル文具の市場拡大に努めてまいりました。また、周囲の環境騒音を約90%カットしながら、人の呼びかけ声などは聞き取ることができる「デジタル耳せん」は、平成26年2月の商品発表と同時に高いご支持を頂いております。「テブラ」は、昨年25周年を迎えることができました。平成25年10月には、ホームモデル1機種、幅広い世代に人気のキャラクター「リラックマ」を採用したモデル、オフィス向けパソコン接続専用モデルを発売し、テープの利用促進も含め、需要拡大を図ってまいりました。

この結果、売上高は 187億 5,235万円（前年同期比 3.3%増）、営業利益は 8億 2,101万円（前年同期比 394.0%増）となりました。

② ライフスタイル雑貨事業

前連結会計年度の売上減少をカバーする、新たな商品の投入と拡販に努めました。

㈱ラドンナでは、より女性らしい繊細なデザインを施したアロマディフューザー「エタニティ」や超音波加湿器「カレイド」を発売しました。その他、キッチン家電等も好調に推移し、前期のマッサージクッションの売上落ち込みをカバーいたしました。㈱Gクラスでは、スマートフォンのアクセサリシリーズやペットボトル加湿器を新たに提案し、拡販に努めてまいりました。㈱アスカ商会では、さまざまな使用シーンを考慮し、色・サイズ・質感にこだわったアーティフィシャル・フラワーを提案してまいりました。

この結果、売上高は 31億 1,114万円（前年同期比 6.2%増）、営業利益は 1億 6,432万円（前年同期比 21.7%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、56億 1,242万円増加し、299億 9,394万円となりました。これは主に、文具事務用品事業の需要期による受取手形及び売掛金の増加や、商品及び製品の増加によるものであります。また、株式会社ぼん家具を連結の範囲に含めたことによる現預金、棚卸資産、のれんの増加があったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、48億 9,398万円増加し、122億 145万円となりました。これは主に、借入金の増加や、需要期による支払手形及び買掛金の増加があったことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、7億 1,843万円増加し、177億 9,249万円となりました。これは主に、自己株式の減少があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年1月27日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,272,840	4,737,569
受取手形及び売掛金	4,281,751	5,809,413
有価証券	10,472	10,477
商品及び製品	5,003,112	6,183,355
仕掛品	381,916	402,726
原材料及び貯蔵品	1,180,793	1,240,165
繰延税金資産	179,272	200,959
その他	803,982	1,296,813
貸倒引当金	△14,051	△14,151
流動資産合計	15,100,090	19,867,328
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,556,504	6,874,995
減価償却累計額	△3,829,401	△4,112,304
建物及び構築物（純額）	2,727,102	2,762,691
機械装置及び運搬具	2,741,334	2,749,453
減価償却累計額	△1,906,203	△1,932,355
機械装置及び運搬具（純額）	835,131	817,098
土地	2,032,510	2,071,113
建設仮勘定	42,700	26,700
その他	2,513,380	2,535,013
減価償却累計額	△2,306,590	△2,324,953
その他（純額）	206,790	210,060
有形固定資産合計	5,844,235	5,887,663
無形固定資産		
のれん	118,522	1,060,348
その他	388,487	377,408
無形固定資産合計	507,009	1,437,756
投資その他の資産		
投資有価証券	1,381,498	1,674,912
繰延税金資産	53,080	42,072
保険積立金	210,472	216,174
その他	1,479,884	1,060,755
貸倒引当金	△194,746	△192,717
投資その他の資産合計	2,930,189	2,801,197
固定資産合計	9,281,435	10,126,617
資産合計	24,381,525	29,993,946

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年6月20日）	当第3四半期連結会計期間 （平成26年3月20日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,348,513	3,247,113
短期借入金	640,000	4,520,000
1年内返済予定の長期借入金	600,000	660,000
未払法人税等	84,548	388,938
未払金	403,647	587,425
役員賞与引当金	12,394	8,525
その他	710,833	944,464
流動負債合計	4,799,936	10,356,465
固定負債		
長期借入金	1,800,000	1,245,000
繰延税金負債	24,293	46,413
退職給付引当金	308,870	204,662
役員退職慰労引当金	246,818	2,610
資産除去債務	16,205	16,427
その他	111,343	329,875
固定負債合計	2,507,529	1,844,989
負債合計	7,307,466	12,201,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,674,999	2,514,344
利益剰余金	16,660,937	16,843,408
自己株式	△4,231,006	△3,590,839
株主資本合計	17,083,620	17,745,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,506	130,542
繰延ヘッジ損益	—	△460
為替換算調整勘定	△311,543	△356,769
その他の包括利益累計額合計	△267,037	△226,688
新株予約権	—	17,979
少数株主持分	257,475	255,595
純資産合計	17,074,059	17,792,491
負債純資産合計	24,381,525	29,993,946

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年6月21日 至平成25年3月20日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年6月21日 至平成26年3月20日）
売上高	21,077,346	21,863,502
売上原価	13,096,430	13,810,693
売上総利益	7,980,915	8,052,809
販売費及び一般管理費	7,555,932	7,056,691
営業利益	424,983	996,118
営業外収益		
受取利息	6,388	10,609
受取配当金	28,636	29,576
為替差益	61,385	43,593
屑売却益	47,611	44,675
その他	21,798	26,688
営業外収益合計	165,820	155,143
営業外費用		
支払利息	30,260	28,487
減価償却費	18,774	16,743
その他	18,186	22,722
営業外費用合計	67,220	67,952
経常利益	523,583	1,083,309
特別利益		
固定資産売却益	299	1,559
新株予約権戻入益	33,066	—
特別利益合計	33,365	1,559
特別損失		
固定資産除売却損	16,895	3,739
投資有価証券売却損	3,725	—
減損損失	—	162,792
特別損失合計	20,621	166,531
税金等調整前四半期純利益	536,327	918,336
法人税、住民税及び事業税	74,351	328,429
法人税等調整額	7,091	7,293
法人税等合計	81,443	335,723
少数株主損益調整前四半期純利益	454,883	582,612
少数株主利益	17,636	12,734
四半期純利益	437,247	569,878

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月21日 至平成25年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月21日 至平成26年3月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	454,883	582,612
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	192,444	86,035
繰延ヘッジ損益	—	△460
為替換算調整勘定	194,675	△59,840
その他の包括利益合計	387,120	25,734
四半期包括利益	842,003	608,347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	784,545	610,227
少数株主に係る四半期包括利益	57,458	△1,880

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年6月21日 至平成25年3月20日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	ライフスタイル 雑貨事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,148,265	2,929,081	21,077,346	—	21,077,346
セグメント間の内部売上高 又は振替高	39,590	109,583	149,174	(149,174)	—
計	18,187,855	3,038,665	21,226,520	(149,174)	21,077,346
セグメント利益	166,198	209,922	376,120	48,862	424,983

(注) 1. セグメント利益の調整額 48,862千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年6月21日 至平成26年3月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	ライフスタイル 雑貨事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,752,356	3,111,146	21,863,502	—	21,863,502
セグメント間の内部売上高 又は振替高	54,276	115,215	169,491	(169,491)	—
計	18,806,633	3,226,361	22,032,994	(169,491)	21,863,502
セグメント利益	821,018	164,326	985,344	10,773	996,118

(注) 1. セグメント利益の調整額 10,773千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「文具事務用品事業」において、当社が売却を進めている遊休資産については、売却時に見込んである売却損失を減損損失として計上しております。また、電子書籍・出版ソリューションに係るのれん及び自社利用ソフトウェア等については、売上不振につき回収可能価額をゼロと見積り、減損損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、162,792千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「ライフスタイル雑貨事業」において、当社は株式会社ぼん家具の株式取得及び株式交換により、のれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において989,559千円であります。また、「文具事務用品事業」において、電子書籍・出版ソリューションに係るのれんについては、売上不振につき回収可能価額をゼロと見積り、減損損失を計上しております。当該事象によるのれんの減損損失額は、当第3四半期連結累計期間において23,097千円であります。